2021月9月5日

**2021年度日本サンゴ礁学会　保全・教育普及奨励賞の公募期間延長について**

日本サンゴ礁学会 サンゴ礁保全学術委員会 / 教育・普及啓発委員会

委員長　藤田喜久 / 佐藤崇範

日本サンゴ礁学会では、2021年度日本サンゴ礁学会保全・教育普及奨励賞候補（の推薦）を公募しておりますが、昨今の状況を鑑み、応募書類の提出期間を延長することにいたしました。多くの方々からの応募をお待ちしております。

**１．保全・教育普及奨励賞**

保全・教育普及奨励賞は、これまでのサンゴ礁保全活動奨励賞の趣旨を継続しつつ、サンゴ礁に関わる教育・普及活動を含む、より広い意味でのサンゴ礁保全活動に焦点をあてることを目的に、サンゴ礁保全活動奨励賞からの賞名称の変更が行われました。サンゴ礁の保全、サンゴ礁に関わる環境教育や普及啓発などを通して広く社会に貢献した具体的な活動を行っている個人、ＮＰＯ・企業・研究室・学校などの団体に贈られるもので、受賞者には賞状と副賞が授与されます。推薦者の方（自薦も可）は、応募書類一式を2021年9月30日（木）までにメールの添付書類にてお送り下さい（選考を迅速に行っていく目的から、今年度からは、郵送での申し込み受け付けは行っておりません）。なお、応募書類は返却致しません。

**２．応募書類および送付先**

応募書類：別紙の書式でご提出ください。

応募〆切：2021年９月３０日（木）

送付先：

E-mail hozen\_kyoiku◎jcrs.sakura.ne.jp (◎を@にして送信ください)

Eメールでは件名を「保全・教育普及奨励賞応募」として下さい

受け取り確認後ただちにメール等で受領のお知らせをいたします。メール不達等のトラブルの可能性がありますので、応募後３日間を過ぎても受領のお知らせの無い場合はお手数ですが上記、および学会事務局（info@jcrs.sakura.ne.jp）にご連絡下さい。

**３．応募要件**

本学会会員の自薦、および本学会会員による推薦を受けた者とします。被推薦者は、現在学会員、または、本学会活動とも連携していくことに理解のある方とします。本学会の活動との連携を図るうえでは、メーリングリストや年次大会等での情報交換が有効な手段となるため、非学会員の方は学会に入会していただくことを歓迎しています。

日本サンゴ礁学会ウェブサイトに掲載されている「保全・教育普及奨励賞細則」も併せてご参照ください。

**４．選考方法**

選考は、日本サンゴ礁学会サンゴ礁保全学術委員会委員と日本サンゴ礁学会教育・普及啓発委員会委員の双方から選ばれた複数名により構成された選考委員会が行い、活動の独自性、継続性、波及効果、情報発信力などを評価します。審査は応募書類のみで行い、採否の通知は10月中旬ごろにメール等にてお知らせします。

**５．受賞式**

日本サンゴ礁学会第24回大会期間中（2021年11月27〜29日）に表彰を行います。本年はオンラインで大会が開催される予定となっております。

**日本サンゴ礁学会保全・教育普及奨励賞　応募書式**

　　年　　月　　日

推薦者氏名：

推薦者所属・役職または身分：

推薦者連絡先（住所・Tel・E-mail）：

|  |
| --- |
| １．活動名 |
| ２．活動実施者団体名または氏名（団体の場合は代表者氏名）：住所：電話番号：E-mailアドレス： |
| ３．活動の概要 |
| ４．推薦理由もしくは応募理由　・課題設定の理由、特に工夫している点を明記ください。 |
| ５．今後の展望・非会員の方は、今後の学会との連携に関しての展望についてもご記載下さい。 |
| ６．活動を示す資料（ホームページや会報、活動記録、新聞記事等）があれば、「3．活動の概要」との関連を明示したうえで別紙に添付してください。 |

* フォーマットの枠組みは、必要に応じて拡げてご使用下さい。2ページ以上の応募書類となっても構いません。
* 申請書に記載されている内容、および、申請書の記載事項と関連づけが明記された添付資料等のみが審査資料となります。記載漏れがないようにお願いします。